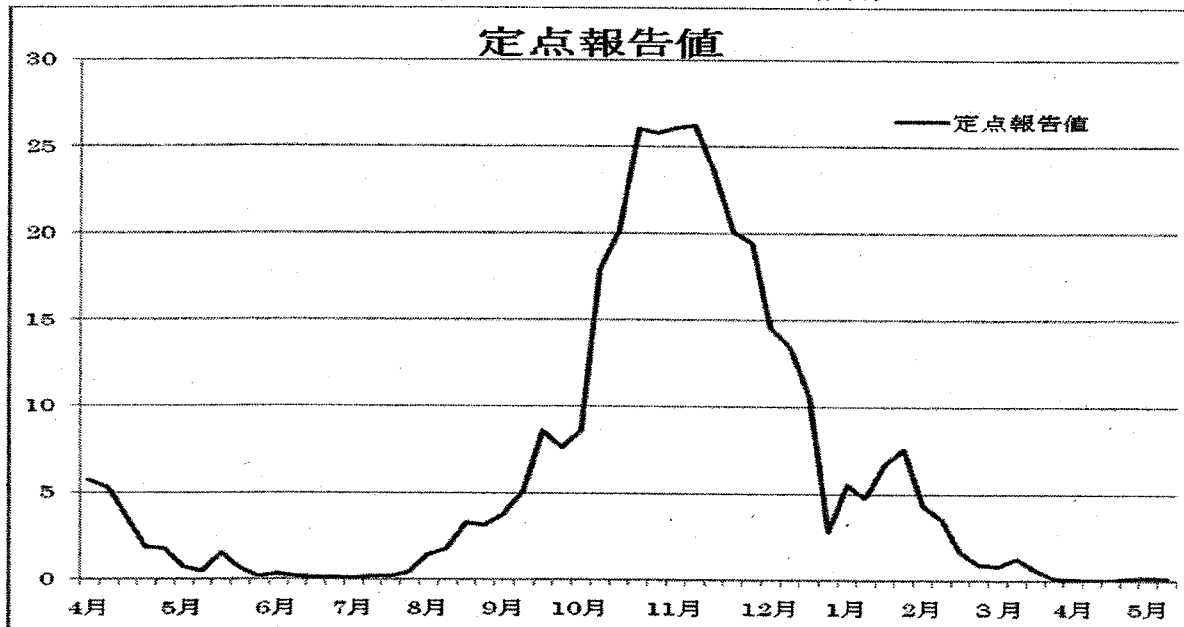


新型インフルエンザの対応等について

1 発生経過

平成21年4月から平成22年5月までのインフルエンザの発生状況については、下表のとおり。流行状況については、平成21年11月第2週に流行のピークを迎え、その後、インフルエンザの患者報告数は減少に転じ、平成22年2月第4週には流行レベルの1.0を下回り、平成22年5月第4週には0.03となっており、沈静化の傾向にある。

葛飾区感染症サーベイランス情報（インフルエンザ定点報告）



2 健康危機管理対策本部について

健康危機管理対策本部は、当面継続する。

- 第2波・第3波の流行に即応する必要がある
- 突然変異による強毒化に備える
- WHOの警戒フェーズは6のままである
- 国や東京都の対策本部も継続している

3 その他

平成21年度の対応概要については、別添のとおり。

(別添)

1 休日応急診療の医師等の増員について

(1) 概要

新型インフルエンザ患者の急増に対応するため、一般医療機関が休診となる土曜夜間、日曜、祝・休日及び年末年始に立石・金町休日応急診療所の医師や看護師等を増員し、診療体制の強化を図った。

(2) 医師等を増員した期間

平成21年10月17日(土)から平成22年1月3日(日)

延べ30日間(内訳:土曜11日 日曜、祝・休日、年末年始19日)

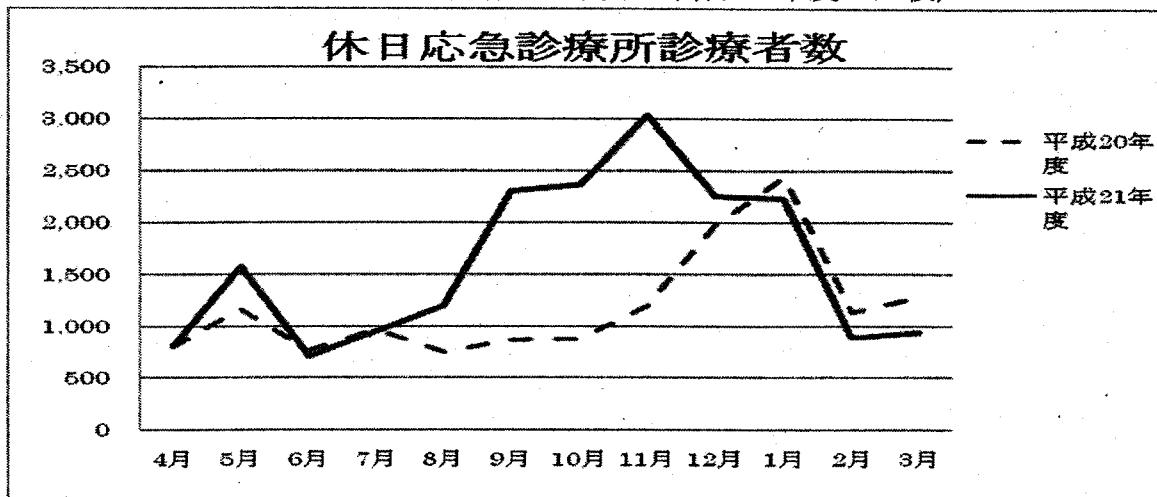
(3) (2)の期間の医師等の従事者数(延べ人数)

| | 通常配置分 | 年末年始配置分 | インフルエンザ 対応増員分 | 合計 |
|--------------|-------|---------|------------------|------|
| 医師 | 292人 | — | 33人 | 325人 |
| 看護師 (薬剤師) | 292人 | 10人 | 126人 | 428人 |

(4) 10~12月の診療者数(延べ人数)

| | 立石 | 金町 | 合計 |
|--------|--------|--------|--------|
| 平成21年度 | 4,491人 | 3,154人 | 7,645人 |
| 平成20年度 | 2,490人 | 1,538人 | 4,028人 |
| 増減 | 2,001人 | 1,616人 | 3,617人 |

休日応急診療所診療者数(平成21年度と平成20年度の比較)



2 ワクチン接種助成について

(1) 概要

区では、平成21年11月9日~平成22年3月31日までに接種された優先接種対象者及び1歳未満児に、1回あたり1,500円で接種ができるよう助成した。また、生活保護、非課税世帯、中国残留邦人等の支援給付を受けている方の接種費用は全額補助した。

(2) ワクチン接種助成実績

① ワクチン接種助成件数 (平成 22 年 3 月 31 日まで) 48,577 件
(内訳) (単位: 件)

| | | |
|---------------|------|----------|
| 減免者への全額助成 | 1 回目 | 3,012 件 |
| | 2 回目 | 325 件 |
| 優先接種者・その他一部助成 | 1 回目 | 35,089 件 |
| | 2 回目 | 10,151 件 |

② ワクチン接種助成者数 (平成 22 年 3 月 31 日まで) 38,101 人
 ③ ワクチン接種助成対象者 279,127 人
 ④ ワクチン助成対象者の接種率 13.7% (38,101 人 / 279,127 人)

3 感染予防物品について

(1) 状況

| 品名 | 単位 | 都配付 | 区購入 | 合計 | 21 使用 | 22 所属配備 | 備蓄分 | 主な使用用途 |
|-----------------|-----|-------|-----------|-----------|---------|---------|-----------|-----------------------------------|
| サージカルマスク | 枚 | | 3,629,750 | 3,629,750 | 353,700 | 377,400 | 2,898,650 | 区民用 職員用 |
| 微粒子用マスク | 枚 | 1,000 | 300 | 1,300 | 300 | | 1,000 | 初動対応用 |
| アルコール消毒液 | 本 | | 41,931 | 41,931 | 11,535 | 6,502 | 23,894 | 区民用 職員用 初動対応用 |
| 防御服 (完全防御式) | セット | 1,550 | 5,717 | 7,267 | 282 | | 6,985 | 医療機関 スタッフ用 初動対応用 |
| 防御服 (簡易式) | セット | | 31,000 | 31,000 | | | 31,000 | 医療機関 スタッフ用 所属業務用 |
| ディスポ 舌圧子 | 本 | | 400 | 400 | | | 400 | 初動対応用 |
| 検体採取 キット | セット | 350 | | 350 | 53 | | 297 | 初動対応用 |
| 検査キット | 個 | | 50 | 50 | 21 | | 29 | 初動対応用 |
| タミフル | 錠 | 100 | 24,300 | 24,400 | 10 | | 24,390 | 濃厚接触者 予防内服 医療機関スタ ッフ予防内服 |
| リレンザ | 個 | 100 | | 100 | 1 | | 99 | 濃厚接触者 予防内服 |
| タミフルドラ イシロップ | 本 | | 333 | 333 | | | 333 | 濃厚接触者 予防内服 |

(2) 消毒液及びマスクの使用休止について

保健所は、定点報告の状況から平成 22 年 5 月 10 日付け文書にて、各所属向けに消毒液及びマスクの使用を休止する旨の連絡をした。ただし、手洗いの励行等の感染予防対策については、引き続き実施する旨の注意喚起を行った。

(3) 消毒液及びマスク使用の再開について

消毒液及びマスクについては、流行開始の目安である定点報告数「1.0」を基準に流行状況やハイリスク者の有無等を考慮し使用を再開する。

4 障害者及び高齢者福祉施設の対応

障害者及び高齢者福祉施設の対応については、以下のとおり。

| 対応 | 施設種類 | 延べ施設数 |
|----------------------|---------|-------|
| 基礎疾患を有する方の通所自粛 | 民間障害者施設 | 7 施設 |
| | 区立障害者施設 | 1 施設 |
| 全通所者の通所自粛及び通所バスの運行中止 | 区立障害者施設 | 1 施設 |

5 児童福祉施設の対応

保育園及び学童保育クラブの対応については、以下のとおり。

| 対応 | 施設種類 | 延べ施設数 |
|------|-----------|-------|
| 登園自粛 | 区立保育園 | 35 施設 |
| | 私立保育園 | 14 施設 |
| | 区立学童保育クラブ | 8 施設 |
| | 私立学童保育クラブ | 12 施設 |

6 学校の対応

区立学校の対応については、以下のとおり。

| 対応 | 種別 | 延べ学校（学級）数 |
|------|-----|-----------|
| 休校 | 小学校 | 3 校 |
| | 中学校 | 1 校 |
| 学級閉鎖 | 小学校 | 507 学級 |
| | 中学校 | 219 学級 |

7 幼稚園の対応

幼稚園の対応については、以下のとおり。

| 対応 | 種別 | 延べ施設（学級）数 |
|------|-------|-----------|
| 休園 | 区立幼稚園 | 1 施設 |
| | 私立幼稚園 | 6 施設 |
| 学級閉鎖 | 区立幼稚園 | 10 学級 |
| | 私立幼稚園 | 94 学級 |